

市民サービスの「ターミナル化」

資産活用課 825・2218
市立中央図書館 800・3711

これから寝屋川市駅前がこう変わる！

令和3年8月5日

寝屋川市立中央図書館

平成30年の大阪府北部地震の影響で閉館していた中央図書館が駅前にリニューアルオープン。イメージは「大人の図書館」。オープンから約3か月で来館者10万人を突破。



令和3年10月29日

大阪電気通信大学 駅前キャンパス取得

アルカス
ホール

これまで手続きを行う施設がの皆さんが施設間を移動する必前庁舎は、利便性の高い駅前の健康保険や子育てサービスなど市民サービスの拠点施設として提供するサービス内容などの検討

分散していることで、市民が必要がありました。(仮称)駅立地をいかし、市税、国民の手続きを一体的に行えて活用するため、現在、提を進めています。

今後の予定

アドバンスねやがわ 1号館5階の活用

市民サービス(生涯学習施設機能など)の充実を図るため施設機能などについて検討しています。

今後の予定

(仮称)こども専用図書館

寝屋川市駅前図書館(キャレル)は、子育て支援の強化のため「(仮称)こども専用図書館」としてリニューアルすべく、施設機能などについて検討しています。



▲売買契約書を手にする広瀬市長(右)と大阪電気通信大学の石理理事長

市では、利用頻度が高く利用者が数が多い市民サービスの提供を公共交通機関の結節点である駅周辺に配置する市民サービスの「ターミナル化」を進めています。その一環として、学校法人大阪電気通信大学と締結した売買契約に基づき、大阪電気通信大学駅前キャンパスの引き渡しを受けました。

取得に当たり広瀬市長は「市の財産として有効に活用させてもらう。できる限り多くの市民サービスを駅前に集約できればと考えている」と話しました。今後、市民サービスのターミナル化を図るため「(仮称)駅前庁舎」として活用します。

大阪電気通信大学 駅前キャンパスを取得

Top News
速報

人口 1か月で99人増加

同水準での人口増加は7年ぶり

11月1日時点の市の人口が、前月比で99人増加しました。月80人以上の人口増加は、平成26年11月以来の7年ぶりです。

毎月の人口統計によると、転入者数が増加。特に打上元町の人口が増えていることが主な要因でした。

全国的に人口減少が続いているなかでの増加。今後も選ばれるまちとして、更なる飛躍を図ります。



市ホームページでガイドブックをチェック!

HP ページID 17319

選ばれるまちをめざして

ガイドブック寝屋川移住計画を発行

企画三課(813・1277)



市の先進的な取り組みや暮らしやすさを市内外にPRするため、ガイドブック「寝屋川移住計画」を発行しました。

他市にない寝屋川市の特徴や独自性のある施策を「寝屋川市移住であなたの未来が変わる!!」と題して紹介。また、市内4駅周辺の魅力を紹介する「あなたが選ぶならどのまち?」や、市のマイナスイメージを払拭する内容を盛り込んだ「寝屋川市ってスゴイんです!」、市民でも意外と知らない「寝屋川市の豆知識集!」など、読みやすい内容になっています。

市の公共施設や不動産会社などに配架するほか、市ホームページでも公開しています。これを読めばあなたもきっと寝屋川市が好きになるかも!?

寝屋川市
人口増加計画